

《到達目標》

- (1) 身近なものや地域などから自分たちのテーマをもち、友だちや地域の人たちなどとかかわったり、共に活動をしたりし、お互いの考えや気持ちを伝え合う活動をしたりすることを通して、問題を解決し、地域の自然・文化・人々の素晴らしさに気付き、それらを大切にしようとする子どもを育てる。

学習計画（総授業時間数 95時間）

学期	単 元	学 習 内 容
前 期	英語であいさつ	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な挨拶について知る。 英語の歌を歌う。 英語を使ったゲーム。
	落花生を育てよう	<ul style="list-style-type: none"> 落花生について調べる。 土作り、うね作りをし、苗を植える。 協力して世話をし、収穫する。 調理して、食べる。 成長記録を作り、発表する。
	阿戸の古いものについて知ろう	<ul style="list-style-type: none"> 阿戸町に古くからあるものについて、調べる。 発表会をする。
後 期	世界のあいさつを調べよう	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶にはどのようなものがあるか考える。 挨拶をすることの意味や、そのよさについて話し合う。 いろいろな国の挨拶について、本やインターネットなどを使って調べる。 調べたことを表などにまとめ、発表する。
	わらぼうりをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方に、わらぼうりの作り方を教えてもらい、一緒に作る。 できたわらぼうりを履くなどし、わらぼうりのよさについて考える。 お世話になった方に、ありがとうカードを作る。
	阿戸ガイドブックをつくらう	<ul style="list-style-type: none"> 阿戸町のおすすめポイントについて考える。 グループを作り、自分たちが紹介したいことについて調べる。 調べたことをガイドブックにまとめる。 作ったガイドブックを使って、阿戸の町を紹介する。

《評価の観点》

《課題設定する力》

・身近なものや地域から自分が追究したい課題を見つけることができる。・共通体験をもとに、見通しをもって課題を作ることができる。

《見通す力》

・見通しをもった学習を経験することができる。・教師との話し合いで見通しをもつことができる。・活動のゴールがイメージできる。

《課題追究する力》

・調べる方法を考え、計画を立て、見通しをもって活動を進めることができる。・目的に合わせて、情報の集め方を理解することができる。

《表現する力》

・調べてわかったこと、思ったこと、考えたことを相手にわかりやすく伝える方法を選んで表現することができる。・調べてわかったこと、思ったこと、考えたことを相手にわかりやすくまとめたり、発表したりすることができる。

《かかわり合う力》

・自分から進んで他の人にかかわっていくことができる。・友達と仲良く助け合って活動することができる。・学習を通して、自分の生活や地域を振り返って、よりよくしていこうとすることができる。



《評価の方法》

・活動の様子を観察、発表、レポート、プリントなど
・自己評価、相互評価など。

学習方法（授業の工夫・家庭学習）

- 地域の施設・設備や人材を活用した学習を取り入れます。
- 各教科等との関連を図り、理解を深めることができるようにします。
- 体験的な学習や問題解決的な学習を積極的にを行い、主体的、創造的に活動することができるようにします。
- 国語で身に付けた書く能力を生かし、調べたことなどをまとめます。
- 家庭では、児童の調べ学習などにご協力くださいますようお願いいたします。